

わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



まるた りく
丸田 凌久ちゃん

一也・治子さんの長男 坂本新田

生まれてから、大きな手術を2回も乗り越えた我が家のりっちゃん。小さな身体でよく頑張りましたね。最近はお歌やダンスも披露してくれて毎日おうちが賑やかです。パパもママもりっちゃんのお顔が大好き。幸せをありがとう。これからも元気に大きくなってね。



なかじま きい
中島 葵彩ちゃん

浩源・明日葉さんの二女 下妻乙

夕飯の準備中、キッチンに自分のイスを抱えてやってきてできあがりを待ってる食いしん坊な1歳の女の子◎ムチムチボディでノリノリのダンスは圧巻です♪
1年生のお姉ちゃんに噛みつくほど気も強いけど、よく食べよく笑いよく怒りよく寝るきいきいが大好き♡



しのざき ひろ
篠崎 尋ちゃん

祐一・好美さんの長女 小野子町

元気いっぱい外遊びが大好きなひーちゃん。3歳の誕生日の翌日にお姉ちゃんになりました。ただいま赤ちゃん返り中。でも弟のことが大好き。いっぱい甘えてまた成長することでしょう。これからも家族で楽しもうね！



みんなのギャラリー

法泉寺保育園

ゆりぐみスマイル鼓笛隊



▲ゆり組の皆さん



10月の運動会に向けて、鼓笛練習を頑張っている年長さん。コロナの影響で披露する場が少なくなっている今、法泉寺保育園の鼓笛隊をたくさんの人に見てもらいたいと思い、作品にしました。
楽器や演技している姿を描くのは初めてで、「難しい」と苦戦していましたが、一人一人個性溢れる絵が完成しました。園庭に並んだ子どもたちはみんな輝いて見えます。本番まで力を合わせて頑張ろうね！



市市民文芸

はりがえ きらり (茨城県) 4才3カ月時点

「かぜがうつまわらぬ」
〔出典〕第23回国民文化祭いわき2008「口頭詩フェスティバル」つばきこども詩人 第23回国民文化祭下妻市実行委員会会長賞受賞作品
これからの
ちっちゃな ちっちゃな
あかちゃんかせ つまれたよ
はっぱの なかから
ほら みて
ちようちょうさん よろこんでるよ
ありさんも よろこんでるよ
おしちゃんかせは
はっぱが いっぱい いっぱい
うごいて こわいんだ

〔解説〕
風もない暖かい日、鬼怒川の土手を散歩中、突然、草の葉が動き出したのを見ての言葉です。先日の強い風と、祖父に叱られた時のことを全身で表現してくれました。
自然体で、健康に育つてほしいと願っています。
採集 祖母 張替文字

俳句
いつもより親しく笑ふ踊りの輪
一秒が二秒が勝負ゴキブリだ
管谷 勝彦(加養)
神郡 貢(高道祖)

短歌
夕涼の風通りくる縁先に
策持ち出でて豆の筋とる
塚原 明子(大園木)

日光の山連なりがくきやかに
見ゆるこの朝秋がきてをり
水谷喜代美(黒駒)

やはらかにそよぐみどりの葱畑に
となりの夫婦仲よく土寄す
伊東 豊乃(加養)

杓き日の遊びつかれて帰る道の
白きうの花こぼれ咲きぬし
神郡 亜佐(高道祖)

広島のあの日の地獄千億の
一ほど感じた射す光の痛さ
倉田 淑子(原)

わたしから あなたへ



小林 裕子 さん(古沢)

「当たり前なことなんてない」

うちは小学校3年生を筆頭に3人の子ともがいます。
今年から、小学校とこども園の両方でPTA本部役員をやらせていただくことになりました。そこへ地区役員の本部も重なり、本部役員を3つかけ持ちすること…。正直、私にできるか不安でした。
そんな中、本部役員として小学校やこども園の先生方、地域の方々と関わらせていただき、

「当たり前なことなんてない」
ていただく中で、たくさんのお心遣いに触れて…。これまで積極的に関わってこなかった私ですが、こんなにも子どもたちのために一生懸命考えてくださる方がいるということに初めて気がつきました。
「コロナ禍の中で、本当にいろいろな配慮してくださっている。今あるものは当たり前じゃない。すべてに感謝です。」

有料広告欄

有料広告欄